

普段は「アフリカ」と大きく括られることが多い中で、アフリカの国々をより深く知ってもらうため、今回は「南部アフリカ」に焦点を当てて紹介したいとの関係者の熱意から、特集を組むことになりました。その多様性と魅力を感じていただけましたでしょうか。

南部アフリカにおけるJICAの取り組みにも、国際協力のいろいろな要素が盛り込まれています。経済成長と貧困削減、人材育成、環境保全、観光開発、インフラ整備、農業開発・生計向上、保健医療、などなど。今回はご紹介しきれませんでした。他にもジェンダー、水・衛生、エネルギー、平和・公正な社会の実現といった課題にも取り組んでいます。

こうしたさまざまな世界の課題を包括的に取りまとめ、2015年9月の国連総会で採択されたのが、持続可能な開発目標（SDGs）です。これは日本の目標でもあります。最近では学習指導要領に反映されたり、経団連の企業行動憲章に盛り込まれたり、SDGsへの関心が高まっていて、新聞、テレビ、書籍などで目にすることも多くなりました。JICAは国際協力を通じて開発途上国のSDGs達成に貢献しており、そうした情報・経験を企業や団体、市民の方々に提供することで、日本国内でのSDGsに対する理解や参加の促進にも努めています。

SDGsを達成するための手段として重視されているのが、パートナーシップです。私たちJICAも「信頼で世界をつなぐ」というビジョンの下、国内外のさまざまな方々と共に考え、共に働く「共創」に努めています。前月号の「特集 国際協力を担う人々」では、JICAと共に働いている方々に焦点を当てました。引き続き、そうした様子をmundiの中で紹介してまいりますので、楽しみにしてください。

JICA広報室長 天田聖

本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問をお寄せください。

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2018年4月15日

Eメール：jica@idj.co.jp

FAX：03-3221-5584（『mundi』編集部宛）

- ① フィリピンの刺しゅう製品（p39参照）
- ② エルサルバドルのボランティア派遣50周年記念切手（p25参照）
- ③ 書籍『貧しい人を助ける理由
遠くの子とあなたのつながり』（p37参照）
- ④ 書籍『バッタを倒しにアフリカへ』（p37参照）



①

②



③



④

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形で送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送を手配いたします（入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください）。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp

次号予告 (2018年4月1日発行予定)

教育と開発

質の高い教育を全ての人に届けるため、日本は教科書開発や教員研修などの取り組みを通じて、開発途上国の教育を支えています。一方、持続可能な社会の担い手を育てる手段として、日本国内で関心が高まっているのが「開発教育」です。変わりつつある世界と日本の教育の今をお伝えします。

mundi

MARCH 2018 No.54

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>

バックナンバーはJICAホームページ(<http://www.jica.go.jp/publication/mundi/>)でご覧いただけます。

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。